

● 名前
岩崎 俊樹

● 学歴
国立豊田工業高等専門学校 環境都市工学科
2007年(平成19年) ～ 2012年(平成24年)

国立豊田工業高等専門学校 専攻科 建設工学専攻
2012年(平成24年) ～ 2014年(平成26年)

東京農工大学大学院農業環境工学専攻
2014年(平成26年) ～ 2016年(平成28年)

● 現在の所属と主な業務
NTC コンサルタンツ株式会社
水土事業部

水土事業部で実施されている業務は以下のとおりです。

- ダム・ため池の設計
- ダム・ため池の改修設計
- ダム・ため池の健全性評価
- ダム・ため池の耐震性能照査

● そもそも農工大大学院に来るきっかけは？

高専では、土中水浸透過程の推定について研究しており、土壌物理学に関する研究できる大学院を志望しておりました。地中レーダや土中浸透水の挙動解析等、最先端の技術を扱っていた斉藤先生の研究室で学びたいと思ったことがきっかけです。

● 事前に指導教員と面談をしましたか？

高専に在学していた時の指導教員とは、面談をいたしました。豊田高専から農工大大学院に進学した実績はありませんでしたが、後押ししていただきました。また、斉藤先生に事前にアポイントし、お会いしていただきました。

● どのようにして農工大に関する情報収集をしましたか？

最初は色々な大学について web ページで調べておりました。そこで、農工大について興味がわきましたので、さらに情報が欲しいと思いましたが、農工大とつながりがある知人がおりませんでした。したがって、web ページで詳細な情報を得ました。



- 大学院入試について

過去問を農工大の web ページからダウンロードし、過去問の内容に沿って勉強しておりました。専門科目については、高専生の知識で十分に対応できると感じたので、主に英語の勉強をいたしました。

- 農工大ではどのような研究に取り組みましたか？

地中レーダーを用いて、土中水の挙動を追跡する研究をしておりました。

- なにか在学中のエピソードを

研究のために、農村工学研究所や鳥取大学に通っておりました。また、国際学会にも参加させていただき、非常に有意義な時間を過ごすことができました。研究や勉学に対する意欲があれば、幅広いことを経験することができると思います。

- 農工大で学んだことが現在の業務に活かされていますか？

就職する企業によるかと思いますが、建設コンサルタントでは、活かされています。

- これから農工大を目指す人に一言

非常に穏やかで過ごしやすいキャンパスとなっており、高専とは比較にならないほど、研究するための環境が整っております。高専の在学中にはできなかった経験をすることができるため、視野が広がり、今後の人生の選択肢が広がります。